

●数値目標

番号	項目	初期値	目標値	所管課	数値目標の設定理由	目標値の設定根拠
【1】	災害対策に対する満足度（％）	28.5 (2020年度)	48	防災交通課	住民の災害対策に対する関心は高く重要度が高い。災害対策に対する満足度の向上は、安全・安心なまちづくりにつながると考えるため。	市民意識調査で、安全・安心に関する重要な指標である。半数程度の市民が満足できるよう、年2%上昇を目標とする。
【2】	防犯や治安に対する満足度（％）	36.3 (2020年度)	43.3	防災交通課	住民の防犯対策に対する関心は高く重要度が高い。防犯や治安に対する満足度の向上は、安全・安心なまちづくりにつながると考えるため。	第5次総合計画期間では、8.4%上昇したことを参考に、年0.7%上昇を目標とする。
【3】	公共交通の利便性に対する満足度（％）	25.6 (2020年度)	30	防災交通課 移動政策室	公共交通の利便性は暮らしやすさの要因である。将来的に高齢者が増加すると、車が運転できず、移動が不便になり住みづらいつらと感じる市民が増加する可能性がある。利便性が向上することで、快適で暮らしやすいまちづくりが進むと考えるため。	第5次総合計画期間では、約20～25%で推移していた。満足度が3割となるよう目標を設定する。
【4】	日進市を住み心地のよいところだと感じる市民の割合（％）	77.2 (2020年度)	80.5	企画政策課	住宅都市として発展してきた本市にとって「住みやすく、暮らしやすい」というイメージは今後のまちづくりにおいても重要である。住み心地のよいところだと感じる市民の割合が向上することは、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる結果と考えるため。	過去10年の市民意識調査で最高値であった平成26年度の数値（80.5%）に戻すことを目標とする。

●施策4-2「まちの魅力向上と多様な情報発信」：重要業績評価指標（KPI）

番号	項目	初期値	目標値	所管課	KPIの設定理由	目標値の設定根拠
①	住まいの周辺の居住環境に魅力を感じると考えている市民の割合（％）	60.2 (2020年度)	66.1	都市計画課	通勤や移動の利便性が高く、生活利便施設や公園等が適切に整備されている環境は、市民の地域への魅力や愛着を高めることに大きく寄与するものと考えられる。住まいの周辺の居住環境に魅力を感じる市民の割合が向上することで【2】【3】【4】の向上が期待される。	第5次総合計画期間中の増加（線形近似）を目標として設定する。
②	人に紹介したいと思う観光資源がある市民の割合（％）	11.5 (2020年度)	21.5	産業振興課	日進の地域資源の充実と市外へ向けた情報発信の充実により、市民が人に紹介したい観光資源が増える。それにより、シックプライドが醸成され、【4】の向上が期待できる。	2020年度の初期値を踏まえて、年1%上昇できるように目標を設定する。

●主な事業

番号	事業名	所管課	事業内容	数値目標又はKPIに資する理由		数値改善のための取組や道筋
				数値目標	KPI	
1	区画整理推進支援事業	区画整理課	赤池箕ノ手地区、香久山西部地区、日進駅西部地区は、安全・安心かつ利便性の高いまちづくりをめざした土地区画整理事業により、市街地化を推進していきます。	数値目標	土地区画整理事業により、道路・公園・宅地等を計画的に整備することができる。利便性の高いまちの形成は住み心地の良さに寄与すると考えられるため、【4】の目標に資する。	組合事業への指導・監督や補助金の支出により円滑な事業の進捗を促進することで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	土地区画整理事業により、道路・公園・宅地等を計画的に整備することができる。利便性の高いまちの形成は住み心地の良さに寄与すると考えられるため、①の指標に資する。	
2	住宅対策推進事業（空家対策事業）	都市計画課	定期的な空家実態調査や空家所有者等への適切な管理に対する意識啓発を行うほか、空家バンクを通じた子育て世帯をはじめとする定住促進等、予防対策を推進していきます。また、管理不全の空家や空地に対しては、空家等対策の推進に関する特別措置法や条例に基づく指導等を行います。	数値目標	管理不全の空家に対し改善を促す通知等により適切な管理がなされたり、各種補助金により空家が利活用されることで安全・安心な居住空間を創出していくことは、快適な居住環境の向上につながるため、【2】【4】の目標に資する。	市民からの通報等に基づき該当家屋の所有者に対し適切な管理を促す通知等を発出したり、各種補助金を周知し交付していくことで指標の数値が改善するものと考えられる。
				KPI	管理不全の空家に対し改善を促す通知等により適切な管理がなされたり、各種補助金により空家が利活用されることで安全・安心な居住空間を創出していくことは、快適な居住環境の向上につながるため、①の指標に資する。	
3	公園・児童遊園等整備事業（土地区画整理事業地内における公園整備事業）	都市計画課	土地区画整理事業地内において、地域ワークショップの開催等により、市民ニーズや地域の特色を把握し、計画的に公園整備を行います。	数値目標	土地区画整理事業地内に、ぶらんこや鉄棒など遊戯施設を備えた地域住民の憩いや交流の場になる公園を計画的に整備することは、快適な居住環境の向上につながるため、【4】の目標に資する。	土地区画整理事業の進捗にあわせて計画的に公園整備を進めることで指標の数値が改善するものと考えられる。
				KPI	土地区画整理事業地内に、ぶらんこや鉄棒など遊戯施設を備えた地域住民の憩いや交流の場になる公園を計画的に整備することは、快適な居住環境の向上につながるため、①の指標に資する。	
4	公園・児童遊園等整備事業（魅力・特色ある公園化改修事業）	都市計画課	既存の公園等について、子どもたちが愛着を持つことのできるような整備等を行います。	数値目標	公園内に保育園児が作成した絵タイルを綺麗に設置することで愛着を持ってもらったり、公園の魅力を高めていくことは、快適な居住環境の向上につながるため、【4】の目標に資する。	保育園と協力し、計画的に絵タイルの設置等の魅力的な整備を進めることで指標の数値が改善するものと考えられる。
				KPI	公園内に保育園児が作成した絵タイルを綺麗に設置することで愛着を持ってもらったり、公園の魅力を高めていくことは、快適な居住環境の向上につながるため、①の指標に資する。	
5	緑化推進事業（緑化推進事業補助金による優良な緑化支援）	都市計画課	民間施設の屋上緑化、壁面緑化等を促進し、身近な場所に緑がある良好な住環境を形成します。	数値目標	市民や事業者が実施する優良な緑化事業への補助金を交付し、植樹や植栽等の美しい景観を創出していくことは、快適な居住環境の向上につながるため、【4】の目標に資する。	計画的な剪定等の管理と、枯木の撤去、植樹等を実施していくことで、指標の数値が改善するものと考えられる。
				KPI	市民や事業者が実施する優良な緑化事業への補助金を交付し、植樹や植栽等の美しい景観を創出していくことは、快適な居住環境の向上につながるため、①の指標に資する。	

番号	事業名	所管課	事業内容	数値目標又はKPIに資する理由		数値改善のための取組や道筋
6	緑化推進事業（街路樹維持管理業務委託事業等）	土木管理課	緑の多い街並みを形成するため、公共施設の緑化推進を計画的に行います。また、街路樹等の計画的な管理を行います。	数値目標	道路等公共施設に設置されている街路樹を計画的に管理していくことは、市民の住み心地の良さの向上につながると想定できることから、【4】の目標に資する。	計画的な剪定等の管理と、枯木の撤去、植樹等を実施していくことで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	道路等公共施設に設置されている街路樹を計画的に管理していくことは、市民の住み心地の良さの向上につながると想定できることから、①の指標に資する。	
7	東部丘陵地保全事業	都市計画課	東部丘陵地の自然を守り、次代に引き継いでいくため、貴重な自然を幅広く周知するとともに、動植物の生息状況の確認等を地域、関係団体等と協働で実施します。	数値目標	大清水湿地を一般公開することや、岩藤新池の除草等により貴重な湿地等の自然を大切に保護していくことは、快適な居住環境の向上につながるため、【4】の目標に資する。	関係団体との協力により大清水湿地公開を実施し、効果的なPRにより来場者数を増やしていくことで、指標の数値が改善するものと考ええる。
				KPI	大清水湿地を一般公開することや、岩藤新池の除草等により貴重な湿地等の自然を大切に保護していくことは、快適な居住環境の向上につながるため、①の指標に資する。	
8	緑地・里山整備事業、緑地・里山管理事業（里山保全実践講座、里山体験イベント）	都市計画課	機織池緑地、北高上緑地等について、現在の自然環境を保全しながら、動植物と人が共存する空間を創出します。	数値目標	各種里山体験イベントを実施し、子どもから大人までが気軽に楽しむことができる機会を提供することは、快適な居住環境の向上につながるため、【4】の目標に資する。	関係団体との協力により各種イベントを実施し、広報等を通じた効果的なPRにより参加者数を増やしていくことで、指標の数値が改善するものと考ええる。
				KPI	各種里山体験イベントを実施し、子どもから大人までが気軽に楽しむことができる機会を提供することは、快適な居住環境の向上につながるため、①の指標に資する。	
9	農業振興事業（農業振興事業補助金、農地利用集積事業、6次産業化推進事業）	農政課	農地には、食糧生産だけでなく、自然環境を育むといった多面的機能がおり、それを生かすため、営農団体や地域住民の協力も得ながら農地周辺の環境保全活動を推進します。	数値目標	営農団体による営農や農地周辺整備の支援をすること、また、農作物被害を及ぼす有害鳥獣の駆除活動を支援することで本市に残る豊かな農地を守っていくことは、【4】の目標に資する。	農地の集約により効果の高い事業について優先的に支援し、また、農地周辺整備や有害鳥獣駆除の活動を継続的に支援することで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	営農団体による営農や農地周辺整備の支援を進めることで、地域に残る豊かな農地を守っていくことは、①の指標に資する。	
10	商工業振興事業（商業施設誘致事業）	区画整理課	既存店舗とのバランスを図りながら商業施設を誘致する等、まちの魅力を高め、利便性の高い商業地域の展開を進めます。	数値目標	土地区画整理事業により、商業用地を計画的に整備することができる。利便性の高い商業用地の形成は住み心地の良さに寄与すると考えられるため、【4】の目標に資する。	組合事業への指導・監督や補助金の支出により円滑な事業の進捗を促進することで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	土地区画整理事業により、商業用地を計画的に整備することができる。利便性の高い商業用地の形成は居住環境への魅力に寄与すると考えられるため、①の指標に資する。	
10-2	商工業振興事業（商業施設誘致事業）	産業振興課	既存店舗とのバランスを図りながら商業施設を誘致する等、まちの魅力を高め、利便性の高い商業地域の展開を進めます。	数値目標	日進市商工会に対する商工会活動補助金の交付により市内商工業が活性化することは、市民が日進市を住み心地のよいところだと感じることに繋がると予想されるため、【4】の目標に資する。	補助対象事業の精査により、効果的な事業への改善を促すことで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	日進市商工会に対する商工会活動補助金の交付により市内商工業が活性化することは、市民が日進市を住み心地のよいところだと感じることに繋がると予想されるため、①の指標に資する。	
11	観光振興事業（にっしん観光まちづくり協会補助金交付事業）	産業振興課	にっしん観光まちづくり協会等とともに地域資源の発掘・魅力の磨き上げを行います。	数値目標	にっしん観光まちづくり協会に対する補助金の交付により地域資源の発掘・魅力磨き上げが行われることは、市民が日進市を住み心地のよいところだと感じることに繋がると予想されるため、【4】の指標に資する。	補助対象事業の精査により、効果的な事業への改善を促すことで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	にっしん観光まちづくり協会に対する補助金の交付により地域資源の発掘・魅力磨き上げが行われることは、住まいの周辺の居住環境に魅力を感じることも、市民が日進市の魅力を人に紹介したいと感じることに繋がると予想されるため、①、②の指標に資する。	
12	観光振興事業（シティプロモーション事業）	産業振興課	本市のシティプロモーションを推進していくための指針を策定し、戦略的に情報発信することで、市内外における本市のファンの拡大を図ります。	数値目標	シティプロモーションの推進によりシビックプライドが醸成されることは、市民が日進市を住み心地のよいところだと感じることに繋がるため、【4】の指標に資する。	マスメディアの掲載件数、市公式のホームページのアクセス数、SNSの利用者数やコメント数を踏まえた情報発信の内容・方法等の見直しにより、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	シティプロモーションの推進によるシビックプライド醸成により、市内外における本市のファンが拡大することは、住まいの周辺の居住環境に魅力を感じることも、日進市の魅力を人に紹介したいと感じることに繋がるため、①、②の指標に資する。	
13	観光振興事業（まちミル博覧会開催事業）	産業振興課	本市の地域資源（ひと・もの・こと）を生かした体験交流プログラムである「ぐるぐるNISSHINまちミル博覧会」を開催し、観光まちづくり事業を進めます。	数値目標	まちミル博覧会の開催により地域資源の魅力を市内外に発信することは、市民が日進市を住み心地のよいところだと感じることに繋がるため、【4】の指標に資する。	出展プログラムの魅力向上や、情報発信の内容・方法等の見直しにより、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	まちミル博覧会の開催により地域資源の魅力を発掘・発信することは、住まいの周辺の居住環境に魅力を感じることも、日進市の魅力を人に紹介したいと感じることに繋がるため、①、②の指標に資する。	
14	広報広聴事業（広報活動充実事業）	情報広報課	市政情報を迅速にわかりやすく届けるため、各種情報媒体の特性を踏まえながら提供します。	数値目標	広報紙により市政情報を詳細に伝えるほか、SNSの活用により即時性の情報を適宜伝えるなど状況に応じた情報提供を行うことで、【1】【2】【3】【4】の目標に資する。	市民意識調査のほか、広聴機能の強化により市民のニーズを的確に把握し、適切な時期に必要な情報提供を行うことで指標の数値が改善すると考える。
				KPI	市政情報を適切に伝えることで、市内の情報に対する理解度が深まることで期待できることから、①、②の指標に資する。	
15	市民参加・市民自治活動推進事業	市民協働課	市民主体の自治の実現をめざすため、コミュニティへの支援及び協働を推進しています。市民が行う自主的で公益的な活動を支援することにより、コミュニティの自立と市民自治活動の活性化及び地域の課題解決を促し、市民との協働によるまちづくりを推進します。	数値目標	市民参加により協働によるまちづくりが進み、快適で暮らしやすいまちになると予想されるため、【4】の目標に資する。	市民参加手続きについてさらに市民に広く周知する。
				KPI	市民参加により協働によるまちづくりが進み、快適で暮らしやすいまちになると予想されるため、①の指標に資する。	

番号	事業名	所管課	事業内容	数値目標又はKPIに資する理由		数値改善のための取組や道筋
				数値目標	KPI	
16	文化推進事業	生涯学習課	市民の多様な文化芸術への関心の高まりに応え、幅広い世代に向けた文化芸術事業を実施します。	数値目標	幅広い世代に向けた文化芸術事業を実施し、身近に文化芸術と触れ、発信する機会を創出することで、豊かな地域社会の実現につながることを期待できるため、【4】の目標に資する。	多様な文化芸術事業の実施と周知により、文化の裾野を広げ、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	幅広い世代に向けた文化芸術事業を実施し、身近に文化芸術と触れ、発信する機会を創出することで、豊かな地域社会の実現につながることを期待できるため、①、②の指標に資する。	
17	文化財保護事業	生涯学習課	地域に伝承されている無形文化財の保存と継承のために、人材育成と保存活動を支援します。	数値目標	地域に伝承されている無形文化財を保存し継承していくことで、伝統文化への関心が高まり郷土愛の醸成につながることを期待できるため、【4】の目標に資する。	地域に伝わる無形文化財を保存し継承する活動を支援、周知することで、指標の数値が改善すると考える。
				KPI	地域に伝承されている無形文化財を保存し継承していくことで、伝統文化への関心が高まり郷土愛の醸成につながることを期待できるため、①、②の指標に資する。	